2027年3月期　第2四半期(中間期)決算短信〔米国基準〕(連結)

2026年11月9日

上場会社名　富士フイルムホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4901　URL https://holdings.fujifilm.com/ja
代表者　（役職名）代表取締役社長・CEO　（氏名）後藤 禎一
問合せ先責任者（役職名）コーポレートコミュニケーション部長　（氏名）吉澤 ちさと　TEL (03)6271-1111

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月2日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		税引前中間純利益		当社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	1,711,514	8.8	141,168	△10.9	142,303	△12.1	105,226	△12.5
2026年3月期中間期	1,572,363	3.8	158,486	16.9	161,914	15.3	120,232	9.0

(注)中間包括利益　2027年3月期中間期　50,858百万円(△73.2%)　2026年3月期中間期　189,476百万円(699.6%)

	基本的1株当たり当社株主に帰属する中間純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	87.94	87.86
2026年3月期中間期	99.79	99.70

(2)連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	6,102,751	3,820,789	3,815,788	62.5
2026年3月期	6,053,776	3,844,385	3,839,550	63.4

(注)資本合計（純資産）は、P.8の連結貸借対照表の純資産合計を読み替えております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	35.00	―	35.00	70.00
2027年3月期	―	37.50			
2027年3月期(予想)			―	37.50	75.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主帰属当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,590,000	6.9	365,000	4.2	375,000	2.3	280,000	1.2	234.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

(注)「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2026年9月30日現在の発行済株式数（自己株式数を除く）を使用しております。

※ 注記事項

(1)当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2)簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 無

(3)会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期中間期	1,234,150,284株	2026年3月期	1,243,877,184株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	38,066,444株	2026年3月期	38,547,368株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	1,195,051,394株	2026年3月期中間期	1,203,610,623株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.5「1.当中間期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

［目次］

1.　当中間期決算に関する定性的情報…… P.2
(1)　経営成績に関する説明…… P.2
(2)　財政状態に関する説明…… P.4
(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明…… P.5
2.　サマリー情報（注記事項）に関する事項…… P.6
(1)　当中間期における連結範囲の重要な変更…… P.6
(2)　簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用…… P.6
(3)　会計方針の変更…… P.6
3.　継続企業の前提に関する重要事象等…… P.6
4.　中間連結財務諸表…… P.7
(1)　中間連結貸借対照表…… P.7
(2)　中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書…… P.9
（中間連結損益計算書）…… P.9
【中間連結会計期間】…… P.9
【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】…… P.10
（中間連結包括利益計算書）…… P.11
【中間連結会計期間】…… P.11
【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】…… P.11
(3)　中間連結キャッシュ・フロー計算書…… P.12
(4)　中間連結財務諸表に関する注記事項…… P.13
（継続企業の前提に関する注記）…… P.13
（セグメント情報）…… P.13
1）中間連結会計期間…… P.13
2）第2四半期連結会計期間（3ヶ月）…… P.16
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)…… P.16
(重要な後発事象)…… P.16

1.当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

（単位：億円）

	2027年3月期 中間期		2026年3月期 中間期		増減額	増減率
国内売上高	31.2 %	5,334	35.0%	5,500	△166	△3.0 %
海外売上高	68.8 %	11,782	65.0%	10,224	1,558	15.2 %
売上高	100.0 %	17,115	100.0%	15,724	1,392	8.8 %
営業利益	8.2 %	1,412	10.1%	1,585	△173	△10.9 %
税金等調整前中間純利益	8.3 %	1,423	10.3%	1,619	△196	△12.1 %
当社株主帰属中間純利益	6.1 %	1,052	7.6%	1,202	△150	△12.5 %
為替レート（円／米＄）		159円		146円		13円
為替レート（円／Euro）		184円		168円		16円

当社グループの2027年3月期中間連結会計期間における連結売上高は、メディカルシステム、半導体材料、イメージング等を中心に売上を伸ばし、1兆7,115億円（前年同期比8.8%増）となりました。

営業利益は、エレクトロニクス及びイメージングで増益となるも、ヘルスケアにおけるバイオCDMOの固定費増加やビジネスイノベーションの体質強化を目的とした一時費用の発生の他、原材料高騰の影響等を受け1,412億円（前年同期比10.9%減）となりました。税金等調整前中間純利益は、1,423億円（前年同期比12.1%減）、当社株主帰属中間純利益は1,052億円（前年同期比12.5%減）となりました。当中間連結会計期間の円為替レートは、対米ドルで159円、対ユーロで184円となりました。

【事業セグメント別の売上高】

（単位：億円）

セグメント	2027年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	増減額	増減率
ヘルスケア	5,541	4,992	549	11.0 %
エレクトロニクス	2,596	2,095	502	23.9 %
ビジネスイノベーション	5,667	5,722	△55	△1.0 %
イメージング	3,311	2,915	395	13.6 %
連結合計	17,115	15,724	1,392	8.8 %

【事業セグメント別の営業利益(△損失)】

（単位：億円）

セグメント	2027年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	増減額	増減率
ヘルスケア	34	237	△203	△85.8%
エレクトロニクス	635	420	216	51.3%
ビジネスイノベーション	△6	314	△319	－
イメージング	935	804	131	16.2%
全社費用等	△186	△189	3	－
連結合計	1,412	1,585	△173	△10.9%

「ヘルスケア部門」

ヘルスケア部門の連結売上高は、5,541億円（前年同期比11.0%増）となりました。

当部門の営業利益は、34億円（前年同期比85.8%減）となりました。

メディカルシステム事業では、日本・米国・欧州をはじめとする主要市場で販売が好調に推移した内視鏡や、医用画像情報システム（PACS）「SYNAPSE」を中心としたシステム・サービス販売が欧州・中東等で堅調に推移した医療ITの他、日本・欧州で販売が好調に推移した超音波診断機器等が牽引し、売上が増加しました。また、AI技術を活用して開発した新製品として、2026年7月には、高画質化、ワークフローの効率化を実現した永久磁石オープンMRIシステムの新モデルとして、0.4テスラの「APERTO Lucent ff（アペルト ルーセント ダブルエフ）」と0.3テスラの「AIRIS Vento ff（エアリス ベント ダブルエフ）」を、2026年8月には、自動解析機能により骨密度検査のワークフロー効率化に貢献するX線骨密度測定装置「FBD Coaccula（エフビーディー コアキュラ）」を発売しました。当社は、今後も独自技術を生かし、さまざまな医療現場のニーズに応える幅広い製品・サービスの提供を通じて、更なる診断の効率化と医療の質の向上、人々の健康の維持・増進に貢献していきます。

バイオCDMO事業では、中小型設備において、規制当局による査察対応に伴う自主停機の影響があったものの（2026年9月末時点で稼働再開済み）、大型設備において、デンマーク拠点の稼働好調に加え、前年度に開所した米国ノースカロライナ拠点の稼働拡大が寄与し、事業全体では売上が増加しました。また、成長が期待されるADC（抗体薬物複合体）領域では、抗体医薬品のプロセス開発・製造と、富士フイルムグループの合成化学、高薬理活性原薬の取扱い等、豊富な経験・技術を生かし、抗体製造から薬物の結合、製剤・包装までの一貫した受託体制の構築を進めています。その取り組みの一環として、2026年8月には、大鵬薬品工業株式会社と次世代ADCの製造技術開発に関する戦略的パートナーシップを締結しました。

LS（ライフサイエンス）ソリューション事業[*1]では、ライフサイエンス事業において、大手製薬会社の当社培地使用量増加による培地の販売伸長に加え、旺盛な創薬ニーズを受け創薬支援向けのiPS細胞由来分化細胞「iCell」の販売が好調に推移したことや、コンシューマーヘルスケア事業において、化粧品及びサプリメントの販売が好調に推移したこと等により売上が増加しました。

*1 ライフサイエンス事業・医薬品事業・コンシューマーヘルスケア事業・CRO事業から構成

「エレクトロニクス部門」

エレクトロニクス部門の連結売上高は、2,596億円（前年同期比23.9%増）となりました。

当部門の営業利益は、635億円（前年同期比51.3%増）となりました。

半導体市場は、AI関連需要の急拡大を背景として、先端半導体を中心に大きな成長局面にあります。当社半導体材料事業は、AI半導体向けの先端材料需要を着実に取り込むことで、これまで販売好調を継続している大手ファウンドリー向けに加え、米国、韓国、欧州の大手半導体メーカー向けの販売も復調し、ロジック、メモリーの両分野において、売上が大幅に増加しました。前工程向け材料では、微細化と配線層の積層数増加に伴い、世界トップシェアの銅配線用CMPスラリーやその洗浄剤のポストCMPクリーナーに加え、同じく世界トップシェアのNTI現像液や、先端レジストの販売が大きく伸長しました。後工程向け材料でも、AI半導体向け先端パッケージングの需要拡大に伴い、層間絶縁膜用の「ZEMATES」（液型ポリイミド）の販売が大きく伸長しました。2026年8月には、大分工場内にてポストCMPクリーナー製造用の新棟が稼働開始しました。ポストCMPクリーナーは、半導体の高性能化に欠かせない半導体表面を均一に平坦化する研磨工程で使用されます。本投資により、急速に需要が拡大しているAI半導体等の先端半導体向けポストCMPクリーナーの製造能力を従来の3倍に拡大し、更なるビジネス拡大を図っていきます。2026年9月には、エレクトロニクス製造業界大手のTata Electronics Private Limitedと、インドでの半導体材料の生産体制及びサプライチェーンの構築に向けた提携の強化に関する基本合意書（MOU）を締結しました。当社が約80億ルピー（約130億円）を段階的に投じて現地工場を設立し、インド国内での供給体制を強化する「メイク・イン・インディア」の取り組みを通じて、インドでの半導体材料エコシステム構築の更なる加速に貢献していきます。

AF（アドバンストファンクショナル）材料事業は、AIの普及に伴うデータ量増大を背景に、大手IT企業向けのデータテープの販売が好調に推移したこと等により、売上が増加しました。2026年9月には、加圧開始から終了までの圧力のかかり具合をリアルタイムに可視化する動的面圧センサシステム「プレスケールモーション」を発売しました。当社は、検査データの可視化・数値化を軸とした製品の提供を通じて、開発・製造現場における検査業務のデジタル化と効率化を推進し、お客さまの製造品質の向上・安定化に貢献していきます。

「ビジネスイノベーション部門」

ビジネスイノベーション部門の連結売上高は、5,667億円（前年同期比1.0%減）となりました。

当部門の営業損失は、6億円となりました。

ビジネスソリューション事業では、前年同期の国内自治体向けサービスと海外BPOサービスの特需の反動等があるも、海外における基幹システム販売・導入支援事業が好調に推移したこと等により、前年同期並みの売上となりました。

オフィスソリューション事業では、欧米向け輸出や中国向けの販売減少等により、売上が減少しました。保守プロセス全体の効率化を実現するため、AI機能を搭載した統合型保守支援プラットフォームを開発し、日本、アジアパシフィック地域及び欧米地域において、2026年7月より順次運用を開始しました。今後は、本プラットフォームのAI機能を継続的に高度化・拡張することで、グローバルのカストマーエンジニアによる高品質な保守サービスの運用を実現し、お客さまの機器の安定稼働と業務継続性の向上に貢献していきます。

グラフィックコミュニケーション事業では、インクジェット分野におけるインクジェットヘッドの販売伸長等により、売上が増加しました。2026年9月には、日本・米国・カナダ・メキシコを除く地域における刷版材料の生産・販売機能を、中国に拠点を置く刷版材料メーカーHuangshan Jinruitai Technology Co., Ltd.及びその関連会社へ譲渡することを発表しました。今後、刷版材料事業においては、日本での生産及び日本・北米市場向けの販売に注力していきます。

なお、ビジネスイノベーション部門は、2026年8月に、パーシャル・スピンオフを含む戦略的選択肢の検討開始を発表しました。同事業の有する強固な収益基盤と高いキャッシュ創出力を踏まえ、今後の機動的な意思決定を可能とするべく、本検討を進め、更なる成長と企業価値の向上を実現していきます。

「イメージング部門」

イメージング部門の連結売上高は、3,311億円（前年同期比13.6%増）となりました。

当部門の営業利益は、935億円（前年同期比16.2%増）となりました。

コンシューマーイメージング事業では、インスタントフォトシステム「instax」の販売伸長により売上が増加しました。「instax mini Evo」や、「instax WIDE 400」等の中高価格帯製品の販売が好調に推移したことに加え、生産能力増強によりフィルム販売も拡大しました。2026年9月には、“手のひらサイズカメラ”「instax Pal」の後継機としてデザイン・機能を一新した「instax Pal 2」と、スマートフォンプリンターの新製品「instax Link WIDE 2」を発売し、グローバルで好評を得ています。さらに、2026年7月に発売40周年を迎えた「写ルンです」では、20年ぶりとなる新製品を発売しました。今後も、「instax」や「写ルンです」を通じて、撮影からプリントまでの体験価値を広げるとともに、人と人とのコミュニケーションや自己表現を支える写真文化の発展に貢献していきます。

プロフェッショナルイメージング事業では、前年同期にデジタルカメラの新製品を相次いで販売したことによる反動があるも、各地域で根強い需要が継続し、販売が堅調に推移したことで、前年同期並みの売上となりました。今後も、「GFX シリーズ」ではラージフォーマットによる圧倒的な高画質を、「X シリーズ」では高画質と小型・軽量のバランスを追求していきます。さらに、「FUJIFILM GFX100RF」や「X half」、「FUJIFILM GFX ETERNA 55」のような新たな価値や撮影体験を提案する製品を生み出すことで、デジタルカメラユーザーから映像業界のプロフェッショナルまで、幅広いお客さまに魅力的な製品を提供していきます。

(2) 財政状態に関する説明

2027年3月期中間期末は、有形固定資産の増加等により、前期末（2026年3月31日）に比べ、資産が490億円増の6兆1,028億円となりました。負債は726億円増の2兆2,820億円となりました。株主資本は238億円減の3兆8,158億円となりました。この結果、流動比率は前期末に比べ11.2ポイント減の125.4%、負債比率は2.3ポイント増の59.8%、株主資本比率は0.9ポイント減の62.5%となりましたが、資産の流動性及び資本構成の安定性をともに維持しております。

【キャッシュ・フローの状況】

（単位：億円）

	2027年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,951	1,991	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,317	△2,684	367
財務活動によるキャッシュ・フロー	112	604	△491

2027年3月期中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,951億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の購入等により、2,317億円の支出となりました。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、△366億円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期債務による調達等により、112億円の収入となりました。

現金及び現金同等物の2027年3月期中間期末残高は、前期末（2026年3月31日）に比べ247億円減少し、1,459億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2027年3月期の連結業績予想)

（単位：億円）

	前回発表予想(A) (2026年8月6日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B－A)	増減率 (%)	(参考)前期実績 (2026年3月期)
売上高	35,600	35,900	300	0.8%	33,570
営業利益	3,650	3,650	－	－	3,502
税金等調整前 当期純利益	3,750	3,750	－	－	3,666
当社株主帰属 当期純利益	2,800	2,800	－	－	2,767
一株当たり 当社株主帰属 当期純利益	234.19円	234.10円	△0.09円	△0.0%	229.65円
ROE（%）	7.8	7.8	－	－	7.7
ROIC（%）	5.6	5.6	－	－	5.5
為替レート （円／米＄）	156円	157円	1円	－	151円
為替レート （円／Euro）	181円	180円	△1円	－	175円

2027年3月期業績は、メディカルシステムと半導体材料の好調な販売を反映し、連結売上高を3兆5,900億円（前回比0.8%増）に上方修正します。営業利益は、エレクトロニクスでの利益増加を見込む一方、ビジネスイノベーションの減収に伴う粗利減少等を織り込み、前回予想の3,650億円から変更ありません。税金等調整前当期純利益は3,750億円、当社株主帰属当期純利益は2,800億円を予想しています。

通期での対米ドル円為替レートは157円、対ユーロ円為替レートは180円で想定しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 中間連結財務諸表
(1) 中間連結貸借対照表

単位 百万円

科目 ＼ 期別	2027年3月期中間連結会計期間末 2026年9月30日現在	前連結会計年度末に係る要約連結貸借対照表 2026年3月31日現在	増減（△は減少）
［資産の部］			
流動資産			
現金及び現金同等物	145,865	170,553	△24,688
受取債権			
営業債権	650,222	742,721	△92,499
リース債権	30,113	31,750	△1,637
関連会社等に対する債権	2,601	2,737	△136
信用損失引当金	△13,354	△14,693	1,339
	669,582	762,515	△92,933
棚卸資産	662,267	600,796	61,471
前払費用及びその他の流動資産	218,901	185,169	33,732
流動資産 合計	1,696,615	1,719,033	△22,418
投資及び長期債権			
関連会社等に対する投資及び貸付金	37,455	37,617	△162
投資有価証券	43,819	43,672	147
長期リース債権	47,159	49,181	△2,022
その他の長期債権	75,961	76,831	△870
信用損失引当金	△1,288	△1,511	223
投資及び長期債権 合計	203,106	205,790	△2,684
有形固定資産			
土地	120,697	121,419	△722
建物及び構築物	1,188,124	1,173,654	14,470
機械装置及びその他の有形固定資産	2,110,712	1,989,906	120,806
建設仮勘定	942,748	979,735	△36,987
	4,362,281	4,264,714	97,567
減価償却累計額	△1,981,816	△1,956,406	△25,410
有形固定資産 合計	2,380,465	2,308,308	72,157
その他の資産			
オペレーティング・リース使用権資産	135,075	130,157	4,918
営業権	983,984	997,068	△13,084
その他の無形固定資産	141,933	151,175	△9,242
その他	561,573	542,245	19,328
その他の資産 合計	1,822,565	1,820,645	1,920
資産 合計	6,102,751	6,053,776	48,975

単位 百万円

科目＼期別	2027年3月期中間 連結会計期間末 2026年9月30日現在	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 2026年3月31日現在	増減 （△は減少）
［負債の部］			
流動負債			
社債及び短期借入金	383,366	287,913	95,453
支払債務			
営業債務	304,660	291,296	13,364
設備関係債務	74,873	97,154	△22,281
関連会社等に対する債務	1,337	1,399	△62
	380,870	389,849	△8,979
未払法人税等	49,296	53,202	△3,906
未払費用	268,368	280,017	△11,649
短期オペレーティング・リース負債	38,188	36,549	1,639
その他の流動負債	232,608	210,742	21,866
流動負債 合計	1,352,696	1,258,272	94,424
固定負債			
社債及び長期借入金	598,554	607,034	△8,480
退職給付引当金	24,294	25,515	△1,221
長期オペレーティング・リース負債	98,064	95,517	2,547
その他の固定負債	208,354	223,053	△14,699
固定負債 合計	929,266	951,119	△21,853
負債 合計	2,281,962	2,209,391	72,571
［純資産の部］			
株主資本			
資本金	40,363	40,363	－
普通株式			
発行可能株式総数　2,400,000,000株			
発行済株式総数　1,234,150,284株			
利益剰余金	3,160,376	3,117,407	42,969
その他の包括利益累積額	681,592	736,167	△54,575
自己株式	△66,543	△54,387	△12,156
株主資本 合計	3,815,788	3,839,550	△23,762
非支配持分	5,001	4,835	166
純資産 合計	3,820,789	3,844,385	△23,596
負債・純資産 合計	6,102,751	6,053,776	48,975

(注)その他の包括利益累積額 内訳

	2026年9月30日現在	2026年3月31日現在	増減 （△は減少）
為替換算調整額	639,367	694,154	△54,787
年金負債調整額	42,225	42,013	212

(2)中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

【中間連結会計期間】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期中間 連結会計期間 自　2026年 4月 1日 至　2026年 9月30日		2026年3月期中間 連結会計期間 自　2025年 4月 1日 至　2025年 9月30日		増減 （△は減少）	
					増減額	増減率
	%		%			%
売上高	100.0	1,711,514	100.0	1,572,363	139,151	8.8
売上原価	59.6	1,019,969	59.0	927,028	92,941	10.0
売上総利益	40.4	691,545	41.0	645,335	46,210	7.2
営業費用						
販売費及び一般管理費	27.1	464,128	26.0	409,544	54,584	13.3
研究開発費	5.0	86,249	4.9	77,305	8,944	11.6
	32.2	550,377	31.0	486,849	63,528	13.0
営業利益	8.2	141,168	10.1	158,486	△17,318	△10.9
営業外収益及び費用(△)						
受取利息及び配当金		6,261		5,924	337	
支払利息		△4,323		△2,838	△1,485	
為替差損益・純額		△3,917		△5,362	1,445	
持分証券に関する損益・純額		3,151		△3,341	6,492	
その他損益・純額		△37		9,045	△9,082	
	0.1	1,135	0.2	3,428	△2,293	△66.9
税金等調整前中間純利益	8.3	142,303	10.3	161,914	△19,611	△12.1
法人税等	2.2	37,751	2.8	43,870	△6,119	△13.9
持分法による投資損益	0.1	930	0.2	2,418	△1,488	△61.5
中間純利益	6.2	105,482	7.7	120,462	△14,980	△12.4
控除:非支配持分帰属損益	0.0	△256	0.0	△230	△26	－
当社株主帰属中間純利益	6.1	105,226	7.6	120,232	△15,006	△12.5

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期第2四半期 連結会計期間 自　2026年 7月 1日 至　2026年 9月30日		2026年3月期第2四半期 連結会計期間 自　2025年 7月 1日 至　2025年 9月30日		増減 （△は減少）	
					増減額	増減率
	%		%			%
売上高	100.0	885,021	100.0	822,881	62,140	7.6
売上原価	58.4	516,894	59.6	490,117	26,777	5.5
売上総利益	41.6	368,127	40.4	332,764	35,363	10.6
営業費用						
販売費及び一般管理費	26.5	234,179	25.9	212,901	21,278	10.0
研究開発費	5.0	43,964	4.5	36,668	7,296	19.9
	31.4	278,143	30.3	249,569	28,574	11.4
営業利益	10.2	89,984	10.1	83,195	6,789	8.2
営業外収益及び費用(△)						
受取利息及び配当金		3,157		2,812	345	
支払利息		△2,464		△385	△2,079	
為替差損益・純額		△3,422		622	△4,044	
持分証券に関する損益・純額		1,173		△2,682	3,855	
その他損益・純額		1,775		6,398	△4,623	
	0.0	219	0.8	6,765	△6,546	△96.8
税金等調整前四半期純利益	10.2	90,203	10.9	89,960	243	0.3
法人税等	2.6	22,597	2.8	23,041	△444	△1.9
持分法による投資損益	0.0	300	0.0	△280	580	－
四半期純利益	7.7	67,906	8.1	66,639	1,267	1.9
控除:非支配持分帰属損益	0.0	△104	0.0	△174	70	－
当社株主帰属四半期純利益	7.7	67,802	8.1	66,465	1,337	2.0

（中間連結包括利益計算書）

【中間連結会計期間】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期中間 連結会計期間 自　2026年 4月 1日 至　2026年 9月30日	2026年3月期中間 連結会計期間 自　2025年 4月 1日 至　2025年 9月30日	増減 （△は減少）
中間純利益	105,482	120,462	△14,980
その他の包括利益(△損失) －税効果調整後			
為替換算調整額	△54,836	69,379	△124,215
年金負債調整額	212	△403	615
デリバティブ未実現損益	－	38	△38
合計	△54,624	69,014	△123,638
中間包括利益	50,858	189,476	△138,618
控除:非支配持分帰属中間包括損益	△207	△324	117
当社株主帰属中間包括利益	50,651	189,152	△138,501

【第2四半期連結会計期間(3ヶ月)】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期第2四半期 連結会計期間 自　2026年 7月 1日 至　2026年 9月30日	2026年3月期第2四半期 連結会計期間 自　2025年 7月 1日 至　2025年 9月30日	増減 （△は減少）
四半期純利益	67,906	66,639	1,267
その他の包括利益(△損失) －税効果調整後			
為替換算調整額	△105,323	66,950	△172,273
年金負債調整額	△507	△192	△315
デリバティブ未実現損益	－	△2	2
合計	△105,830	66,756	△172,586
四半期包括利益(△損失)	△37,924	133,395	△171,319
控除:非支配持分帰属四半期包括損益	30	△196	226
当社株主帰属四半期包括利益(△損失)	△37,894	133,199	△171,093

(3)中間連結キャッシュ・フロー計算書

単位 百万円

科目＼期別	2027年3月期中間連結会計期間 自　2026年 4月 1日 至　2026年 9月30日	2026年3月期中間連結会計期間 自　2025年 4月 1日 至　2025年 9月30日	増減 （△は減少）
Ⅰ.営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 中間純利益	105,482	120,462	△14,980
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整			
(1) 減価償却費	103,849	81,459	22,390
(2) 持分証券に関する損益	△3,151	3,341	△6,492
(3) 持分法による投資損益(受取配当金控除後)	△200	△2,061	1,861
(4) 資産及び負債の増減			
受取債権の減少	89,359	50,785	38,574
棚卸資産の増加(△)	△70,650	△44,376	△26,274
営業債務の増加	16,386	6,211	10,175
前払費用及びその他の流動資産の増加(△)	△18,231	△11,356	△6,875
未払法人税等及びその他負債の増加・減少(△)	△8,767	8,725	△17,492
(5) その他	△18,995	△14,043	△4,952
小計	89,600	78,685	10,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,082	199,147	△4,065
Ⅱ.投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の購入	△204,359	△259,649	55,290
2. ソフトウェアの購入	△19,916	△25,467	5,551
3. 有形固定資産の売却	11,022	4,061	6,961
4. 投資有価証券の売却及び満期償還	1,981	18,125	△16,144
5. 投資有価証券の購入	△213	△595	382
6. 定期預金の増加(純額)	△1,712	△1,236	△476
7. 関連会社投融資及びその他貸付金の増加	－	△105	105
8. 事業の買収	－	△1,183	1,183
（買収資産に含まれる現金及び現金同等物控除後）			
9. 事業の売却	－	6,926	△6,926
（処分した現金及び現金同等物控除後）			
10. その他	△18,516	△9,277	△9,239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231,713	△268,400	36,687
Ⅲ.財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期債務による調達額	100,000	100,000	－
2. 長期債務の返済額	△1,457	△41,257	39,800
3. 満期日が3ヵ月以内の短期債務の増加・減少(△)(純額)	△15,072	43,730	△58,802
4. 親会社による配当金支払額	△42,187	△42,170	△17
5. 非支配持分への配当金支払額	△7	△92	85
6. 自己株式の取得及び売却	△30,004	△5	△29,999
7. 非支配持分との資本取引	△44	141	△185
8. その他	8	22	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,237	60,369	△49,132
Ⅳ.為替変動による現金及び現金同等物への影響	706	△2,349	3,055
Ⅴ.現金及び現金同等物純減少	△24,688	△11,233	△13,455
Ⅵ.現金及び現金同等物期首残高	170,553	172,111	△1,558
Ⅶ.現金及び現金同等物中間期末残高	145,865	160,878	△15,013

(4)中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

1)中間連結会計期間

①事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期中間 連結会計期間 自 2026年 4月 1日 至 2026年 9月30日		2026年3月期中間 連結会計期間 自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日		増減 （△は減少）	
					増減額	増減率
売上高 ：	構成比（%）		構成比（%）			%
ヘルスケア	32.4	554,117	31.7	499,185	54,932	11.0
エレクトロニクス	15.2	259,621	13.3	209,466	50,155	23.9
ビジネスイノベーション	33.1	566,705	36.4	572,187	△5,482	△1.0
イメージング	19.3	331,071	18.5	291,525	39,546	13.6
連結 合計	100.0	1,711,514	100.0	1,572,363	139,151	8.8

【費用】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期中間 連結会計期間 自 2026年 4月 1日 至 2026年 9月30日	2026年3月期中間 連結会計期間 自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日	増減 （△は減少）	
			増減額	増減率
研究開発費 ：				%
ヘルスケア	27,411	26,198	1,213	4.6
エレクトロニクス	15,484	13,812	1,672	12.1
ビジネスイノベーション	31,456	27,936	3,520	12.6
イメージング	9,476	5,510	3,966	72.0
計	83,827	73,456	10,371	14.1
全社	2,422	3,849	△1,427	△37.1
連結 合計	86,249	77,305	8,944	11.6
その他営業費用 ：				
ヘルスケア	523,339	449,306	74,033	16.5
エレクトロニクス	180,613	153,682	26,931	17.5
ビジネスイノベーション	535,813	512,887	22,926	4.5
イメージング	228,145	205,623	22,522	11.0
計	1,467,910	1,321,498	146,412	11.1
全社	16,187	15,074	1,113	7.4
連結 合計	1,484,097	1,336,572	147,525	11.0

【営業利益】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期中間 連結会計期間 自 2026年 4月 1日 至 2026年 9月30日		2026年3月期中間 連結会計期間 自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日		増減 （△は減少）	
					増減額	増減率
営業利益(△損失) ：	利益率（%）		利益率（%）			%
ヘルスケア	0.6	3,367	4.7	23,681	△20,314	△85.8
エレクトロニクス	24.5	63,524	20.0	41,972	21,552	51.3
ビジネスイノベーション	△0.1	△564	5.5	31,364	△31,928	－
イメージング	28.2	93,450	27.6	80,392	13,058	16.2
計		159,777		177,409	△17,632	△9.9
全社費用等		△18,609		△18,923	314	－
連結 合計	8.2	141,168	10.1	158,486	△17,318	△10.9

(注)各区分に属する主要な製品の名称

ヘルスケア　：	メディカルシステム機材、バイオ医薬品製造開発受託、 細胞・培地・試薬等の創薬支援材料、医薬品、化粧品・サプリメント等
エレクトロニクス　：	半導体材料、ディスプレイ材料、産業機材、ファインケミカル等
ビジネスイノベーション　：	ソリューション・サービス、デジタル複合機、 グラフィックコミュニケーションシステム機材、インクジェット機材等
イメージング　：	インスタントフォトシステム、カラーフィルム、 写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、デジタルカメラ、光学デバイス等

【総資産】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期 2026年9月30日現在残高	2026年3月期 2026年3月31日現在残高	増減 （△は減少）	
			増減額	増減率
総資産　：				%
ヘルスケア	3,274,100	3,227,034	47,066	1.5
エレクトロニクス	807,582	821,265	△13,683	△1.7
ビジネスイノベーション	1,427,323	1,469,229	△41,906	△2.9
イメージング	473,040	423,126	49,914	11.8
計	5,982,045	5,940,654	41,391	0.7
全社	120,706	113,122	7,584	6.7
連結 合計	6,102,751	6,053,776	48,975	0.8

【減価償却・設備投資】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期中間 連結会計期間 自　2026年 4月 1日 至　2026年 9月30日	2026年3月期中間 連結会計期間 自　2025年 4月 1日 至　2025年 9月30日	増減 （△は減少）	
			増減額	増減率
減価償却費　：				%
ヘルスケア	50,014	34,754	15,260	43.9
エレクトロニクス	15,574	14,738	836	5.7
ビジネスイノベーション	26,235	22,397	3,838	17.1
イメージング	9,872	7,418	2,454	33.1
全社	2,154	2,152	2	0.1
連結 合計	103,849	81,459	22,390	27.5
設備投資額　：				
ヘルスケア	156,000	229,885	△73,885	△32.1
エレクトロニクス	15,947	13,462	2,485	18.5
ビジネスイノベーション	29,289	31,783	△2,494	△7.8
イメージング	16,000	10,902	5,098	46.8
全社	3,453	2,185	1,268	58.0
連結 合計	220,689	288,217	△67,528	△23.4

②所在地別セグメント情報

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

科目＼期別	2027年3月期中間 連結会計期間 自 2026年 4月 1日 至 2026年 9月30日		2026年3月期中間 連結会計期間 自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日		増減（△は減少）	
					増減額	増減率
売上高 ：	構成比（%）		構成比（%）			%
国内	31.2	533,354	35.0	549,953	△16,599	△3.0
海外 ：						
米州	21.0	358,925	19.8	310,606	48,319	15.6
欧州	18.5	317,196	17.4	273,657	43,539	15.9
アジア及びその他	29.3	502,039	27.9	438,147	63,892	14.6
計	68.8	1,178,160	65.0	1,022,410	155,750	15.2
連結 合計	100.0	1,711,514	100.0	1,572,363	139,151	8.8

(注)【海外売上高(仕向地ベース)】は、取引先の所在地により区分し、表示しております。

2) 第2四半期連結会計期間(3ヶ月)

①事業別セグメント情報

【売上高】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2026年 7月 1日 至 2026年 9月30日		2026年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2025年 7月 1日 至 2025年 9月30日		増減 （△は減少）	
					増減額	増減率
売上高 ：	構成比（%）		構成比（%）			%
ヘルスケア	33.6	297,293	32.9	270,714	26,579	9.8
エレクトロニクス	14.9	131,971	13.0	107,326	24,645	23.0
ビジネスイノベーション	33.2	293,462	36.3	298,624	△5,162	△1.7
イメージング	18.3	162,295	17.8	146,217	16,078	11.0
連結 合計	100.0	885,021	100.0	822,881	62,140	7.6

(注)各区分に属する主要な製品の名称

ヘルスケア ： メディカルシステム機材、バイオ医薬品製造開発受託、細胞・培地・試薬等の創薬支援材料、医薬品、化粧品・サプリメント等

エレクトロニクス ： 半導体材料、ディスプレイ材料、産業機材、ファインケミカル等

ビジネスイノベーション ： ソリューション・サービス、デジタル複合機、グラフィックコミュニケーションシステム機材、インクジェット機材等

イメージング ： インスタントフォトシステム、カラーフィルム、写真プリント用カラーペーパー・サービス・機器、デジタルカメラ、光学デバイス等

②所在地別セグメント情報

【海外売上高(仕向地ベース)】

単位 百万円

期別 科目	2027年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2026年 7月 1日 至 2026年 9月30日		2026年3月期第2四半期 連結会計期間 自 2025年 7月 1日 至 2025年 9月30日		増減 （△は減少）	
					増減額	増減率
売上高 ：	構成比（%）		構成比（%）			%
国内	31.6	279,626	35.6	293,081	△13,455	△4.6
海外 ：						
米州	20.8	183,659	18.9	155,285	28,374	18.3
欧州	19.1	168,753	18.1	149,098	19,655	13.2
アジア及びその他	28.6	252,983	27.4	225,417	27,566	12.2
計	68.4	605,395	64.4	529,800	75,595	14.3
連結 合計	100.0	885,021	100.0	822,881	62,140	7.6

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。